**町会員の皆様へ** 回覧

1997平成９年６月　日

西成区萩之茶屋連合

第一振興町会

会長山田博文

第二振興町会

会長川村晋

別紙要請書の通り、大阪市立更生相談所は昭和３６年以来いわゆる愛隣騒動の根源になっており、機会有る毎に大阪市当局に撤去、及び移転を要求して来た処ですが、このたび私達住民の意志として要請書を大阪市会議員柳本豊先生の御仲介により、大阪市長磯村隆文殿に提出致す事となりました。

要請書の趣旨に御賛同いただき、別紙にご署名ご捺印下さる様お願い申し上げます。

**大阪市長**

磯村隆文殿

西成区萩之茶屋連合

第一振興町会

会長山田博文

第二振興町会

会長川村晋

**要請書**

平成９年月日

大阪市立中央更生相談所（大阪市西成区太子１丁目）の撤去、移転を速やかに実施される事を要請します。

昭和３６年から昭和４８年まで毎年連続して起きた暴動、その後の西成署の不祥事、また中央更生相談所の労働者に対する対処の不手際等、更に近ごろ連日の労働者の集会等私達地域住民は地域内で毎日の如く続発する人的、物的事故により精神的、経済的に苦悩している現状であります。

大阪市立中央相談所の存在は、いわゆる昭和３６年の暴動後愛隣対策の一環として大阪市が緊急避難的措置として、地元（旧東田町）の理解、協力を得て児童公園を撒去、労働者の福祉施設として愛隣会館を設置したもので有ります。

その後大阪市立更生相談所と改称され、労働者の皆さん方の福祉対策、生活向上に努力されている事と理解致しております。

しかしながら、設立以来毎年、毎年の越年対策事業実施に伴う年末は、機動隊が出動し地域周辺は不穏な状況であり、老人及び婦女子、学童に不安、恐怖を与えている現状があります。

労働者対策もさる事ながら、大阪市行政当局は、私達地域住民、善良なる市民に対して何等具体的な施策も示されずに現在に至っており、信頼出来る行政とは云えません。

依って、ここに大阪市立中央更生相談所の撤去、移転を強くもとめるものであります。

平成９年　月　日

**要望事項**

**「大阪府関係」**

◎大阪府労働部は、労働福祉センターに対して、本来の就労事業を確立し、不当な就労斡旋業者を厳重指導する。

◎労働者に対する福祉業務について明確化する。

◎企業、工場の誘致、技術者の要請、就労斡旋、開発の考究。

◎センターの建物を美化改築補装する。

**［大阪市関係〕**

◎大阪市民生局は、関係機関と連携を密にして、次の事項の処理に当たる。

●大阪市立更生相談所の撤去、移転の実施に最大の努力をする。

●環境整備については、根本的に見直し、美しい明るい町を造成するという立場で、整備計画は住民が中心となり、行政はそれを補佐する為に有ると認識すべきである。

●道路、縁地帯を作る、アスファルトを全面削除し、町全体の道路をカラーインターロッキングとする。

●街路灯については、水銀灯、ガス灯、スズラン灯で画一的に施工する。

●地域内の不法駐車（ナンバープレートの無いもの）及び不法駐輪の撤去。

●公園を開放し、子供の遊び場及び老人憩いの場を作る。

●地域内に強固なゴミ箱（アミでも可）を数多く設置し、周期的に回収する

●労働センター周辺の清掃は大阪府で実施し、更生相淡所周辺は大阪市で実施する。

○全地域に散在する露天、屋台の違反行為については警察、保健所、工営所が一体となって除去する。

○警察、行政とで違反行為に対する立て看板の設置。

以上列記しましたが、各関係当局で考究され、早期実現を要望します。

大阪市長

磯村隆文殿

大阪市立中央更生相談所の撤去、移転の要請書の趣旨に賛同し、要求します。